

平成23年度 市長と語る会 アンケート結果

平成23年10月5日から11月2日にかけて市内8町で「市長と語る会」を開催しました。

会場において、出席された皆さんにアンケートを行いましたので、その結果についてお知らせします。皆さんからのご意見・ご要望については、今後の市政に活かし、より良いまちづくりを進めていきます。

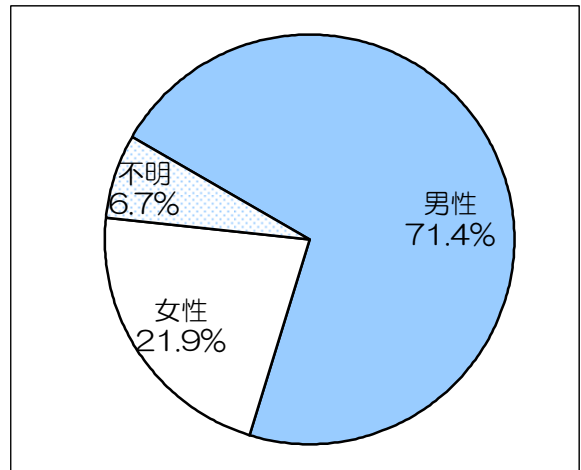
(結果については、小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100.0%にならないことがあります。)

出席者総数	427	
アンケート回収数	329	(出席者の77.0%方が回答)

(1) 回答者の属性

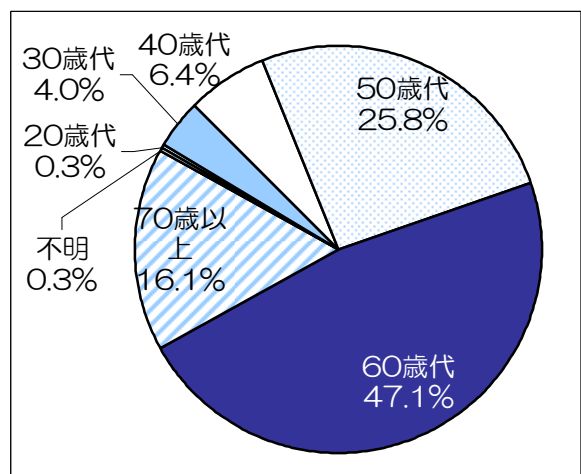
①性別

1. 男性	235	71.4%
2. 女性	72	21.9%
不明	22	6.7%
合計	329	



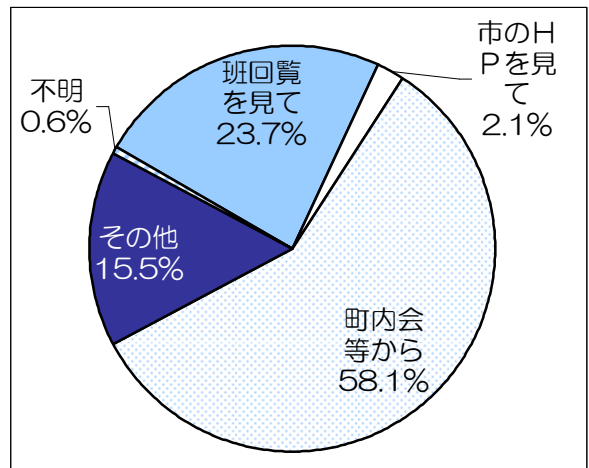
②年代

1. 10歳代	0	0.0%
2. 20歳代	1	0.3%
3. 30歳代	13	4.0%
4. 40歳代	21	6.4%
5. 50歳代	85	25.8%
6. 60歳代	155	47.1%
7. 70歳以上	53	16.1%
不明	1	0.3%
合計	329	



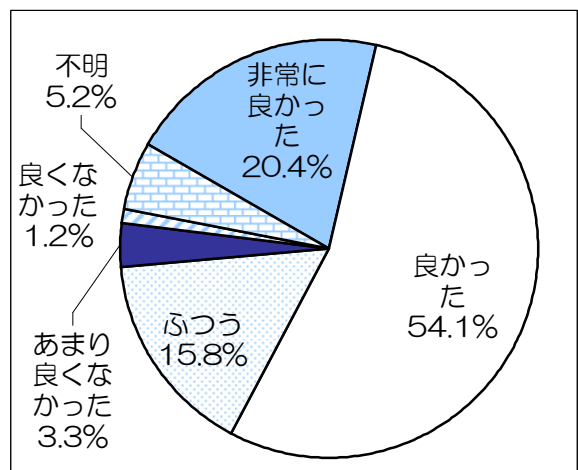
(2) 今回の「市長と語る会」を何で知りましたか。

1. 班回覧を見て	78	23.7%
2. 市のホームページを見て	7	2.1%
3. 町内会等から	191	58.1%
4. その他	51	15.5%
不明	2	0.6%
合計	329	



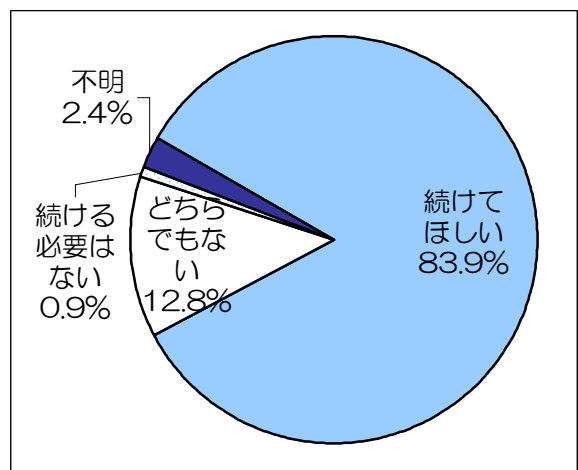
(3) 「市長と語る会」に出席した感想は。

1. 非常に良かった	67	20.4%
2. 良かった	178	54.1%
3. ふつう	52	15.8%
4. あまり良くなかった	11	3.3%
5. 良くなかった	4	1.2%
不明	17	5.2%
合計	329	



(4) 今後も「市長と語る会」を続けてほしいですか。

1. 続けてほしい	276	83.9%
2. どちらでもない	42	12.8%
3. 続ける必要はない	3	0.9%
不明	8	2.4%
合計	329	



(5) 自由意見（抜粋）

【会の進行等について】

・「市長と語る会」があることを知らない人もいたため、もっと周知が必要である。
・前半の説明で土岐市のことが良く分かり参考になった。
・市長がすべて1人で対応されたのがよかった。
・市長だけでなく、市政の各分野的な質問については部長にも回答してほしい。また、回答という形だけでなく、市長の感想という形で答えるのもありとしてはどうか。
・事前質問に対する回答があったが、質問の内容が分からない。事前質問をやめるか、質問の内容を説明するべき。
・市長と語る会というより、市長が語る会のようにであった。もっと市民の意見を聞く時間を増やすべきではないか。
・財政的に厳しいのは分かるが、「財政難」の一言で片付けるのではなく、市長の持つビジョンや夢が語れるような説明を期待しています。
・今後実施する主な施策、事業について、内容が抽象的であり具体性に乏しいため、もっと具体的な説明をお願いしたい。
・私語や携帯電話の使用等があり、会場でのマナーが始まる前に周知するべき。
・偏った意見や個人的な質問及び意見が多くなっていた。もっと土岐市全体を良くするための意見交換にするべきではないか。
・一人の質問が長すぎて多数の人の質問の時間がなくなってしまったため、質問の件数や時間を制限するなどしてほしい。
・今後も定期的に開催してほしい。また、年に数回開催をお願いしたい。
・働いている方や子育て世代も参加しやすいよう平日の夜の開催ではなく、土曜日や日曜日の開催を検討してほしい。
・参加人数が多すぎるため、人数を減らして意見を汲み上げやすくするべき。また、会議形式ではなく、円卓形式で話しやすくなるような会も検討してほしい。
・大人だけでなく、今後を担う中学生や高校生などにも市長と語る会を開催してほしい。
・各会場で出された意見や質問などは回答を含めてホームページなどで公表してほしい。
・今後は、ある一つのテーマを議題とし、それについて市長の考えや市民の意見を聞くような方法にしてはどうか。

【説明資料について】

・財政等難しい問題の話が多すぎる。お金のかからないことで十分なので、希望の持てる話を多く準備してほしい。
・配布資料の内容分析が不十分であり、例えば産業構造など地元産業以外他地域からの進出企業の詳細を示していただきたい。
・配布された資料と市民が期待していた内容にギャップがあったように思う。もっと町の身近な内容に触れてほしい。

【今後の市政運営について】

・若い世代が住んでみたいくなるような市になるよう頑張ってください。
・市長の考え方は分かったので、次はそれを実現させるための日程などを示してほしい。
・今回の語る会だけでなく、もっと積極的に各町をまわっていただき、市民目線を取り入れた市政運営を行っていただきたい。
・今回出された意見を市政に反映し、その結果を知らせてほしい。

【各分野に対する意見等について】

・市長の回答の多くに「ホームページを見て下さい」とあったが、高齢者はほとんど利用出来ないため、どれ程の市民がパソコン利用が出来ているかを考えていただき、それぞれの人に応じた対応をお願いしたい。
・今後は少子高齢化が進むため、すべての市民が安心して看護や介護が受けられ、大きな費用負担もなく施設や病院へ入れるような土岐市を目指してほしい。
・市長の公約の中にもあるが、自主防災組織の育成、強化をお願いしたい。
・災害時のライフライン（電気、水道等）の確保を徹底してほしい。
・避難所の指定について、大雨の際には危険な避難所もあり、早急に見直しするべき。また、老朽化した施設の耐震化工事を早急をお願いしたい。
・公共施設（体育館、公民館等）の使用が公平になるようにお願いしたい。
・近隣の市と比較すると子育て支援が遅れている感じがする。これからの土岐市を担う子どもを安心して産み育てられるような取り組みをしてほしい。
・地域の活性化にもなるため、他の市でも行われている住宅リフォームに対する補助金を検討してほしい。
・財政的な指標が良くないため、行財政改革を一層推進してほしい。
・少子化により育成会活動等の町内活動が厳しい状況にあるため、何らかの方策を検討してほしい。
・高齢者の増加によって駅や公共施設への移動手段を充実する必要がある。
・まちづくりについて、特に駅前を活性化できるよう他市の事例を研究し、そこに住んでいる人が自分達で考え、まちづくりを行っていけるような取り組みを考えてほしい。

【職員に対する意見等について】

・土岐市を元気にするため、市役所からあいさつを推進して東濃一元気な市役所を目指して下さい。
・市役所内の職員は暇を持って余している人が多くみえると感じられる。忙しい時期と暇な時期がある課については、もっと人が減らせるのではないかな。
・机に座っていても、本当のことは分からないと思うので、市役所の職員（特に部長）は市役所より外へ出て、市の自治会や各団体を廻り、情報を正確にキャッチして、市長に報告し、市政に反映させるべき。
・市役所の人件費が高すぎる。世の中の水準まで下げろとはいわないが、それなりの給料にすべき。
・職員の人事異動が早すぎてエキスパートがいない。
・行財政改革を推進していることをもっと市民に対してアピールしなければ批判ばかり続くと思われる。給料にあった仕事をさせるべき。
・市場原理主義や費用対効果ばかり追求することなく、「住民福祉の機関」としての役割を市政に携わる職員に徹底してほしい。

【その他】

・市政に関心を持つ方が多く居られることに感心しました。
・市は関係ないかもしれないが、半ば強制的に参加させるのはいかがなものか。

「市長と語る会」への出席及びアンケートにご協力いただきありがとうございました。